

鷺の杜小学校の通学における歩道橋整備スケジュールの変更について

区はこれまで児童の安全で円滑な通学環境を確保することを目的として、鷺の杜小学校への通学専用歩道橋整備に向け周辺の地質調査報告書や区有施設の関係図面等に基づき概略設計などの検討を進めてきた。

令和7年度は詳細設計を実施する予定であったが、詳細設計に着手する前段階において、追加の検討・調査を要する事項が判明したため、歩道橋整備スケジュールの変更について、以下の通り報告する。

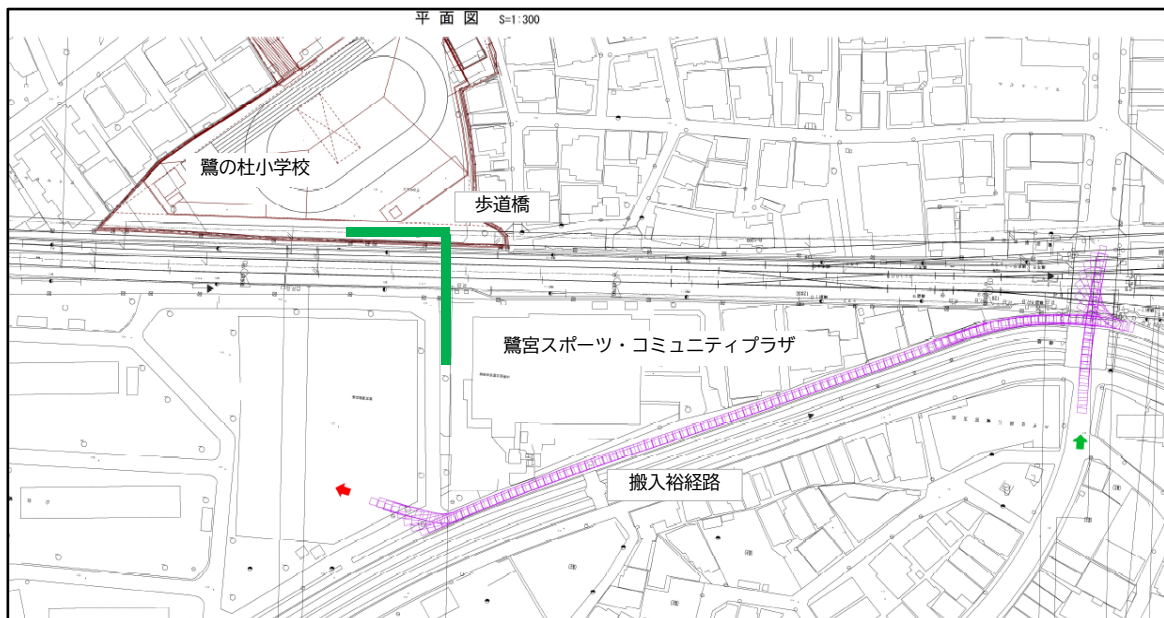
1 判明した検討・調査を要する主な事項

（1）重機搬入経路

概略設計では、120トン吊りクレーンによる歩道橋の一括架設を想定していた。

しかし、搬入経路として計画していた道路が、耐荷重の制約から、安全な通行を確保することが困難であることが判明した。

【参考：概略設計における搬入経路及び歩道橋設置場所】



（2）歩道橋の施工方法

120トン吊りクレーンが利用できないことにより、歩道橋の一括架設が困難となる。

2 今後の予定

重機の搬入経路及び施工方法の検討、工事概算費用の算出、工事工程等、詳細設計に必要な前提条件を明らかにするための予備設計を行う。

3 スケジュールの変更について

当初の整備スケジュールでは、令和10年度以降に供用開始を予定していたが、予備設計を実施することに伴い、スケジュールを後ろ倒しする。具体的な変更後のスケジュールについては、予備設計完了後に改めて報告する。